

令和4年度 社会福祉法人阿久比町社会福祉協議会事業報告書

1、法人運営事業

(1) 理事会、評議員会、監査会の開催状況

日程	場 所	会議名	出 席	主 な 内 容
令和4年 5/9	オアシス センター 集会室	監査会	4人 正副会長、 監事	○令和3年度理事の職務の執行状況及び法人の財産状況について、正副会長が同席し、監事による監査を実施
5/25	オアシス センター 集会室	理事会	理事 14人 監事 2人	○令和3年度阿久比町社会福祉協議会事業報告書の承認 ○令和3年度阿久比町社会福祉協議会一般会計決算書の承認 監事による監査報告 ○令和4年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第1号 ○阿久比町社会福祉協議会評議員の選任候補者の推薦 ○阿久比町社会福祉協議会定時評議員会の招集 ○会長の職務執行状況
6/9	中央公民 館 301	定時 評議員会	評議員 29人 監事 2人	○令和3年度阿久比町社会福祉協議会事業報告書の承認 ○令和3年度阿久比町社会福祉協議会一般会計決算書の承認 監事による監査報告 ○令和4年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第1号
11/14	オアシス センター 集会室	理事会	理事 14人 監事 1人	○令和4年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第2号 ○阿久比町社会福祉協議会パートタイム職員就業規則の一部を改正する規則 ○阿久比町社会福祉協議会評議員解任候補者の提案及び選任候補者の推薦 ○阿久比町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催 ○阿久比町社会福祉協議会評議員会の開催 ○会長の職務執行状況 ○令和4年度社会福祉協議会会員募集
11/24	中央公民 館 301	評議員会	評議員 27人	○令和4年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第2号 ○令和4年度社会福祉協議会会員募集
令和5年 3/17	オアシス センター 集会室	理事会	理事 15人 監事 2人	○令和4年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第3号 ○阿久比町社会福祉協議会の理事・監事及び評議員の選任に関する規程の一部を改正する規程 ○令和5年度阿久比町社会福祉協議会事業計画 ○令和5年度阿久比町社会福祉協議会一般会計予算 ○令和5年度福祉基金に係る資金運用計画の承認 ○役員等賠償責任保険契約 ○阿久比町社会福祉協議会評議員会の開催 ○阿久比町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の開催 ○会長の職務の執行状況 ○令和4年度赤い羽根共同募金実績報告
3/28	中央公民 館 301	評議員会	評議員 30人	○令和4年度阿久比町社会福祉協議会一般会計補正予算第3号 ○令和5年度阿久比町社会福祉協議会事業計画 ○令和5年度阿久比町社会福祉協議会一般会計予算 ○令和4年度赤い羽根共同募金実績報告

評議員選任・解任委員会の開催状況

日程	場 所	出席	主 な 内 容
6/2	オアシスセンター集会所	6人	○評議員の解任9人 行政協力員会4人、商工会1人、更生保護女性会1人、子ども会連絡協議会1人、小・中学校長会1人、シルバー人材センター1人 ○評議員の選任9人 行政協力員会4人、商工会1人、更生保護女性会1人、子ども会連絡協議会1人、小・中学校長会1人、シルバー人材センター1人
11/14	オアシスセンター集会所	6人	○評議員の解任5人 民生員児童委員協議会3人、共同募金委員会1人、識見を有する者1人 ○評議員の選任5人 民生員児童委員協議会3人、共同募金委員会1人、識見を有する者1人

月例会

社協の運営について正副会長と事務局で、月1回の運営協議を行いました。

開催 4/15、5/13、6/15、7/15、8/16、9/14、10/14、11/14、12/19、1/13、2/15、3/6

(2) 福祉サービス苦情解決体制の整備

阿久比町社協が行う福祉サービスへの苦情解決に対応するため、苦情解決責任者（事務局長）、苦情受付担当者（係長）、第三者委員（監事）を設置し、愛知県社協運営適正化委員会が開催する研修会に参加しました。

○令和4年度社会福祉事業者による苦情解決制度受付担当者研修会

日 程 令和5年1月27日（参加方法 ZOOM）
主 催 者 愛知県社会福祉協議会運営適正化委員会
参 加 者 横江貞儀
内 容 講 義 「ポストコロナ・ウィズコロナ時代の接遇を考える」
「クレーム状況を振り返る」
「クレーム対応の4つの基本手順」
講 師 株式会社インソース 石上千文

○令和4年度社会福祉事業者による苦情解決制度推進研修会

日 程 令和5年3月16日（参加方法 ZOOM）
主 催 者 愛知県社会福祉協議会運営適正化委員会
参 加 者 鈴木常樹
内 容 講 義 苦情対応に求められる法律に関わる知識について
講 師 愛知県社会福祉協議会運営適正化委員会苦情解決合議体 石川敦男
講 義 法人内における苦情対応について
実際に発生した苦情事例と対応から考える
講 師 愛知県社会福祉協議会運営適正化委員会苦情解決合議体 古川忠利

(3) 広報等の発行状況（社協ホームページ <http://www.agui-shakyo.or.jp>）

「あぐいの福祉」を年4回全世帯に配布し、社協活動を町民へ報告しました。

また、社協ホームページで情報提供を随時行いました。

号数	発行日	主 な 内 容
137号	令和4年 5/1	会員募集、令和4年度事業計画及び予算の概要、あぐいグイグイネット、ささえ隊がスタートしました、こころのお悩み無料相談室、表彰おめでとうございます、令和4年度介護職員初任者研修開催、新型コロナウイルス特例貸付延長のお知らせ

138号	8/1	令和3年度社会福祉協議会決算概要、令和4年度会員加入報告、新評議員の紹介、新型コロナウイルス特例貸付延長のお知らせ、日常生活自立支援事業、社会福祉協議会の活動状況、ひとり親家庭日帰りバス旅行、令和4年度介護職員初任者研修受講生募集、ホームページフルリニューアル、あぐいグイグイネット、善意をありがとう、こころのお悩み無料相談室、パートヘルパー募集
139号	10/1	赤い羽根共同募金、社会福祉協議会の活動状況、地域いきいき福祉活動を紹介、ご利用ください！社会福祉協議会の福祉サービス、あぐいグイグイネット、スポットあぐい、嘱託職員ホームヘルパー募集、雑記
140号	令和5年 1/1	会長年頭あいさつ、表彰おめでとう、赤い羽根共同募金中間報告、社会福祉協議会の活動状況、コミュニティソーシャルワーカーをご存じですか？、生活福祉資金貸付制度のご案内、新評議員の紹介、あぐいグイグイネット、スポットあぐい、善意をありがとう、嘱託職員ホームヘルパー募集、雑記

(4) 生活困窮者への食糧支援 () 内は、前年度数

○NPO法人セカンドハーベスト名古屋と協力し、町内在住の生活困窮家庭に緊急食品の支援を行いました。

28世帯(29世帯) 44件(50件) ※ 1世帯に複数回出しているため

○ひとり親家庭、生活困窮者家庭等への食品配布(フードパントリー)事業

第1回 日時 令和4年7月18日(月・祝) 場所 アグピアホール

(受け取りに来られない方は7月19日～8月5日)

- ・赤い羽根共同募金を財源としてお米900kg(3kg×300袋)を購入、あわせて令和4年6月に実施したフードドライブ(家庭の余剰食品の収集活動)で集めた食品とともに、町内在住のひとり親家庭、生活困窮者家庭を対象に配布しました。

○59世帯・子ども129人(68世帯・子ども116人)

第2回 日時 令和4年10月10日(月・祝) 場所 オアシスセンター前ロータリー

(受け取りに来られない方は10月11日～31日)

- ・NPO法人フードバンク愛知と協力し、政府からの備蓄米500kg(2kg×250袋)を町内在住のひとり親家庭、生活困窮者家庭を対象に配布しました。

○77世帯・子ども131人

○あいち知多農業協同組合様より225kg分のお米券の寄付を頂き、生活困窮者で食料に困っている方の支援、子ども食堂に有効に活用させていただきました。

(5) 虐待防止等の体制整備

虐待防止、身体拘束禁止、感染症対策、災害対策に対応する社会福祉協議会の体制整備を進めるため、虐待防止・身体拘束適正化、感染症予防の研修を町内の障がい、介護事業所職員にも声掛けし、ZOOMで実施しました。

虐待防止 8/22 身体拘束適正化 9/12 感染症予防 10/22

また、各委員会を社会福祉協議会内で実施しました。

虐待防止委員会、身体拘束適正化検討委員会、感染症対策委員会

4/15、6/15、8/16、10/14、2/15

(6) 職員の資質向上

愛知県社会福祉協議会等の各種研修会へ担当の職員が参加しました。参加した内容は、職場内で共有し、職員全体の知識向上を図りました。

(7) 諸規程の整備

令和4年度は、以下の規程と規則の一部を改正しました。

- 阿久比町社会福祉協議会パートタイム職員就業規則の一部を改正する規則
- 阿久比町社会福祉協議会の理事・監事及び評議員の選任に関する規程の一部を改正する規程
- 阿久比町社会福祉協議会指定訪問介護事業所運営規程等の一部を改正する規程

2、地域福祉推進事業

(1) 社協会員の加入状況（合計件数は、特別から施設会員までの合計）

行政協力員会、民生委員児童委員協議会などの協力により会員募集を推進しました。

	令和4年度実績		令和3年度実績		前年対比 (会費)
特別会員	325,000円	62件 (65口)	330,000円	63件 (66口)	-1.5%
賛助会員	722,000円	361件	776,000円	388件	-7%
一般会員	3,207,850円	6,436件	3,272,200円	6,540件	-2%
団体会員	207,000円	69件	210,000円	70件	-1.4%
施設会員	10,000円	5件	10,000円	5件	±0.0%
合計	4,471,850円	6,933件	4,598,200円	7,066件	-2.7%

(2) 地域いきいき福祉活動事業の状況

コロナ過で活動の制限がありましたが、行政区（地区）を単位とした支え合い活動や見守り活動及び地域支援活動を実施している団体へ助成と職員による活動支援を行いました。1つの活動に30,000円、2つ以上の活動に上限60,000円まで助成しました。

実施地区	実施主体	支え合い (サロン)	見守り (訪問)	地域支援 (独自)	新規 立ち上げ	助成額 (円)	
宮津	宮津ふれあいサロン	○				30,000	
宮津	宮津長寿会友愛部会		○			30,000	
宮津団地	宮津団地ふくしの会	○	○			60,000	
宮津山田	宮津山田達者会	○	○	○		60,000	
福住	福住ふくしの会	○		○		60,000	
福住園高台	福住園高台友愛クラブ	○		○		60,000	
高根台	高根台友愛委員会	○	○	○		30,000	※
草木	草木サロンひだまり	○			○	60,000	
白沢	白沢福祉の会	○				30,000	
白沢台	白沢台よりそい会	○	○	○		60,000	
坂部	いきいきクラブ坂部長寿会	○		○		60,000	
阿久比団地	阿久比団地小地域福祉 みなみ風	○	○			40,000	※
阿久比	へいのみやの会	○				30,000	
棕岡	むくむくサロン運営委員会	○				30,000	
矢口	矢口いきいきクラブ	○				30,000	

植	植あいあい会	○			30,000
大古根	大古根ふれあい会	○	○		60,000

※ただし、金額は団体の申請額による。

合計 760,000 円

(3) 車いす貸し出し事業 () 内は、前年度数

事業名・場所	日程	件数	内 容
車いす貸出し事業	通年	77件 (41件)	社協が実施する福祉サービスを紹介するチラシを配布し、高齢、障がい、傷病等で歩行が困難な方に車いすを無料で貸出し日常生活を支援しました。

(4) 福祉相談活動 () 内は、前年度数

住民福祉課、地域包括支援センター、県社協等と連携し、相談の対応に努めました。

事業名・場所	日程	件数	内 容				
福祉相談活動	通年	164件 (255件)	区分	送迎	貸付	ケアマネジャー	ヘルパー
			件数	7 (19)	36(163)	9(9)	1(15)
			区分	日常生活	ひきこもり	食品支援	その他
			件数	3(4)	5(6)	44 (11)	59 (28)
※ 1回の相談で、2区分の方もみえます							

(5) 愛知県社会福祉大会の参加 () 内は、前年度数

事業名・場所	日程	件数	内 容
第70回愛知県社会福祉大会 (トルフィンスアリーナ)	12/22	0人 (0人)	令和4年度は、愛知県社会福祉協議会会長感謝状の表彰に該当する方がみえませんでしたので、大会へ参加しませんでした。

(6) 第2次阿久比町地域福祉計画推進事業【町受託事業】

○基本目標1「孤立なく、つながる安心のまちづくり」

①不登校・ひきこもり家族教室の実施

社会的に孤立している人についての啓発活動の一環として、不登校・ひきこもり当事者家族を対象に、不登校・ひきこもり当事者への対応方法や不登校・ひきこもり当事者家族の仲間づくりを目的とした「不登校・ひきこもり家族教室」を開催しました。

講師 一般社団法人あいち福祉振興会 有馬正道

場所 オアシスセンター集会室

参加者 8人

12月	1日	10時～12時	○ ひきこもる人と共に生きていくために
	8日	10時～12時	○ 安心できる関係づくり ～ポジティブなコミュニケーションスキル～
	15日	10時～12時	○ なかまづくりとサードプレイスについて

○基本目標2「次世代につながる支え合いの地域づくり」

①3層（行政区）を基盤とした交流や支え合い活動を推進しました。

内 容 町内のいきいき福祉活動実施団体を中心に3層の支え合い活動の支援をしました。
また、草木サロンひだまりの打合せ会に参加しました。

②2層（小学校区）での新たな地域生活課題に対応する取組みを推進しました。

内 容 健康介護課と協力し、英比学区と南部学区の2学区で2層協議体の設置に協力しました。

○基本目標3「パートナーシップでつながる担い手づくり」企画

楽しく興味の惹かれるような「きっかけ」となる講座の開催や既存の事業を利用した新たな担い手育成支援をしました。

内 容 i 子ども食堂支援

令和4年1月に子ども食堂勉強会を実施。修了者を中心に子ども食堂実施支援をした結果、2団体（草木みんなの食堂、子ども食堂ぼかぼか）が活動開始しました。

ii セカンドライフ応援講座

セカンドライフ応援講座として活動のきっかけとなる講座を実施しました。

2月22日(水) 10時~12時	18人	「今年こそスマホデビュー！」 講師 ソフトバンク
3月2日(木) 10時~12時	18人	「あぐいの自然を歩いて知ろう！」 ※雨天時はオアシスセンター3階 講師 環境アドバイザー
3月9日(木) 10時~12時	6人	「セカンドライフを地域で楽しもう！」 講師 ・オヤジ塾OB会・子ども食堂

(7) 地域福祉相談支援事業【町受託事業】

町から地域福祉相談支援事業を受託し社協にコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を2名配置し、住民の複合的な生活課題に関する相談への情報提供・助言や解決を図る個別支援、地域関係者と協力し地域の課題解決を目指す地域支援などを行いました。

(個別支援)

1、新規対象者人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
実利用人数	3	6	4	3	4	0	2	4	4	2	4	3	39	
内訳	高齢者	1	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	4	
	知的障がい者	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	精神障がい者	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	1	4	
	身体障がい者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	母子家庭	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	3	
	生活困窮	1	5	1	3	2	0	1	1	1	1	2	3	21
	児童・学生	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
その他	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	

2、対象者（のべ利用人数）		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
のべ利用人数		27	29	29	27	32	17	24	24	31	27	23	27	317
内訳	高齢者	2	2	2	2	1	1	0	6	0	0	0	1	17
	知的障がい者	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	精神障がい者	2	1	5	5	1	1	3	1	2	2	1	2	26
	身体障がい者	3	1	1	2	1	0	1	0	0	1	0	0	10
	母子家庭	3	0	1	1	0	0	1	0	3	2	2	5	18
	生活困窮	15	22	18	15	21	13	16	14	17	16	19	17	203
	児童・学生	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
	その他	2	3	2	2	6	2	3	3	8	6	1	2	40

3、相談内容		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
病気や健康、障害		7	6	2	5	9	8	15	17	13	4	11	5	102
介護		0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	5
DV・虐待		0	0	2	0	2	0	0	1	0	0	0	0	5
仕事探し、就職		2	9	8	6	0	3	4	0	3	1	0	1	37
家族関係・人間関係		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	3
家事・日常生活		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家計管理		0	3	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	7
住まい		1	0	1	0	0	0	0	12	1	0	1	1	17
役場や公共料金の支払い		1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
仕事上の不安やトラブル		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
子育て		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3
生活困窮（食料）		1	0	5	3	3	0	1	1	5	3	1	2	25
生活困窮（貸付）		5	3	1	2	3	1	0	0	1	1	2	4	23
収入・生活費		18	22	17	16	27	15	16	15	20	10	11	21	208
ひきこもり・不登校		8	6	7	9	6	6	11	4	8	14	7	2	88
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		44	51	44	42	53	33	47	50	51	33	39	39	526

(地域支援)

1、支援形態		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サロン		2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	5
ボランティア訪問		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宅老所		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域支援相談		0	0	3	1	0	0	0	0	0	0	1	3	8
打合せ		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議		3	5	3	4	3	5	3	4	3	4	3	5	45
講座		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
研修		0	1	0	1	2	0	2	0	0	1	1	0	8
取材		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計		5	7	6	6	5	5	6	5	4	5	5	8	67

3、ボランティアセンター活動事業

阿久比町ボランティアセンターの運営事業

(1) ボランティアセンター運営委員会

社協の理事・評議員・民生委員・福祉施設の代表で構成する運営委員会を開催し、ボランティアセンターの運営に係る事業内容等の検討を行う計画をしました。

中止	ボラセンター	○令和3年度事業報告・令和4年度事業計画説明 ※ 新型コロナウイルス感染拡大予防のため、実施しませんでした。
----	--------	---

(2) ボランティア相談の状況 () 内は、前年度数

相談件数	相談内容の内訳		
	ボランティアをしたい	ボランティアを求める	相談・照会
11人 (10人)	5人 (3人)	2人 (0人)	4人 (7人)

(3) ボランティア登録/ボランティア保険の加入状況 () 内は、前年度数

ボランティアセンター登録 (令和4年3月)			ボランティア活動保険 加入状況	ボランティア行事用保険 加入状況
団体	個人	計		
33団体 582人 (34団体 585人)	17人 (19人)	599人 (604人)	715人 (662人)	99件 (40件)

(4) ボランティア団体への助成状況

ボランティア団体に対して活動支援のため、14団体に助成を行いました。

助成要件 7項目	(1) ボランティアセンターに登録しているボランティアグループの団体であること (2) ボランティアグループの会員は、概ね5人以上の団体であること (3) ボランティアグループの活動は、主に阿久比町内で活動する団体であること (4) ボランティアグループの活動実績期間は、1年以上である団体であること (5) ボランティアグループの活動費用として愛知県、阿久比町等から活動助成金を受けていない団体であること (6) ボランティアグループは、企業、学校等に所属していない団体であること (7) その他法人会長が、助成金の交付の必要があると認める団体であること
助成団体 14団体	①手話サークルもちっこ ②ECOMATEホテル ③防災ボランティアあぐい ④矢勝川の環境を守る会 ⑤あぐいふるさとガイド ⑥さくら ⑦子育て支援グループむぎ・むぎ ⑧あるある講座クラブ ⑨ハッピーマジック ⑩おもちゃ病院あぐい ⑪えいび学び〜ず ⑫ごんげん山保存会 ⑬Bloom ⑭あぐい地域ねこの会

(5) 精神障がい者居場所事業「さざなみカフェ、あぐいで楽しく集まろう会」

町内在住の精神障がい者が、気軽に立ち寄り安心して過ごす居場所として開催しました。

4/14 ～ 3/17	おひなセンター	4/14 さざなみカフェ① 参加者 11人 (当事者5人、家族2人、サポーター2人、民生委員児童委員2人)
		5/20 あぐいで楽しく集まろう会①「あそびチャレンジ！」 参加者 11人 (当事者2人、家族会1人、参加者1人、サポーター5人、民生委員児童委員2人)
		6/9 さざなみカフェ② 参加者 11人 (当事者5人、家族1人、サポーター1人、民生委員児童委員2人、関係者2人)
		7/15 あぐいで楽しく集まろう会②「うちわを作ろう！」 参加者 17人 (当事者4人、家族会2人、家族2人、参加者1人、サポーター5人、民生委員児童委員2人、関係者1人)
		8/18 さざなみカフェ③ (中止)
		9/17 あぐいで楽しく集まろう会③ (中止)
		10/13 さざなみカフェ④ 参加者 11人 (当事者5人、家族会2人、家族1人、民生委員児童委員2人、関係者1人)
		11/18 あぐいで楽しく集まろう会④「マジックを見よう!!」 参加者 15人 (当事者2人、家族会2人、サポーター6人、民生委員児童委員3人、関係者2人)
		12/8 さざなみカフェ⑤ 参加者 7人 (当事者2人、家族会2人、関係者3人)
		1/21 あぐいで楽しく集まろう会⑤「お正月あそび」 参加者7人 (当事者1人、サポーター4人、民生委員児童委員1人、関係者1人)
		2/9 さざなみカフェ⑥ 参加者 6人(当事者2人、家族3人、民生委員児童委員1人)
		3/17 あぐいで楽しく集まろう会⑥ 「スリッパ卓球を楽しみましょう！」 参加者 11人(当事者5人、家族1人、サポーター2人、関係者3人)

(6) 福祉実践教室 参加者のべ数 838人 ()内は、前年度数

町内の児童生徒が障がい者などと交流し、体験を通して福祉への理解を図りました。

6/29	おひなセンター 3階 会議室	福祉実践教室担当者会議 町内5小中学校 参加
10/14	英比小学校	車いす、手話、点字、ガイドヘルプ、認知症サポーター養成講座 参加者 4年生 102人(4年生 82人)
10/25	南部小学校	手話、ガイドヘルプ、見えないちがひ、認知症サポーター養成講座 参加者 4年生 72人(4年生 57人)

11/22	草木小学校	見えないちがひ、認知症サポーター養成講座 参加者 4年生 39人 (4年生 49人)
11/25	東部小学校	手話、点字、認知症サポーター養成講座、ガイドヘルプ 参加者 4年生 173人 (4年生 172人)
12/2	英比小学校	車いす、手話、点字 参加者 4年生 102名 (4年生 82人)
12/9	阿久比中学校	車いす、手話、点字、ガイドヘルプ、精神障がい者理解、認知症サポーター養成講座、妊婦疑似体験、高齢者疑似体験、見えない障害 参加者 1年生 350人 (1年生 中止)

(7) 災害救援・福祉救援ボランティア活動の推進

防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座 参加者 12人

防災リーダー・災害ボランティアコーディネーター養成講座を行い、災害ボランティアコーディネーター修了者12人の人材育成を図りました。

10/22 ～ 1/14 4回	東浦町 文化センター	10/22 「防災・減災について」 講 師 東浦防災ネット 「東浦町・阿久比町 みんなで防災」 講 師 名古屋市港防災センター 近藤 ひろ子氏 地域を知る「災害図上訓練 (DIG)」 講 師 東浦防災ネット 11/26 「災害・防災の基本知識と家具転倒防止」 講 師 たくみ設計 鈴木 啓之氏 「自主防災会活動活性化演習」 講 師 防災ボランティアあぐい 12/17 「避難所資機材の説明・体験と応急手当」 講 師 両町職員、両町ボランティア 「避難所運営訓練 (HAG)」 講 師 東浦防災ネット 1/14 「災害ボランティアセンターの概要」 講 師 認定NPO 法人レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之氏 「災害ボランティアセンター設置模擬訓練」 講 師 認定NPO 法人レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之氏 主 催 東浦町・東浦町社協、阿久比町・阿久比町社協 協 力 東浦防災ネット、防災ボランティアあぐい
--------------------------	---------------	---

(8) 災害ボランティアセンター設置・運営訓練

被災者のニーズとボランティアを調整する災害ボランティアセンターの体制を整備するため、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施しました

3/4	保健センター 駐車場	災害ボランティアコーディネーター養成講座受講者、防災ボランティア、社会福祉協議会職員、町防災担当者等が参加し、災害ボランティアセンター設置・運営の訓練を行う。 参加数 15人
-----	---------------	--

(9) ボランティア入門講座の開催【町受託事業】

ボランティア活動の関心を高め、ボランティア活動を始めるきっかけとなる入門講座を開催しました。

2/5	阿久比町 勤労福祉センター	「ボラぼ～！を考えよう～ボランティア入門講座～」 講師 愛知県淑徳大学教授 中村 弘佳 氏 参加 8人
-----	------------------	---

(10) 第16回阿久比町ボランティア交流会【町受託事業】

ボランティア交流会の開催を計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、実施しませんでした。

(11) サマーボランティアスクール【町受託事業】

サマーボランティアスクールの開催を計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、中止しました。

(12) 声の広報【町受託事業】

声の広報ボランティア「あいうえお」の協力で、町や社協の広報をCDに音訳し「声の広報」として、視覚障がいの方（3名）に情報提供をしました。

広報 あぐい（月2回）、あぐいの福祉（年4回）

(13) 手話奉仕員養成講座入門編【町受託事業】

9/6 ～ 1/24	おアシセンター	手話奉仕員養成講座入門編全20回 手話奉仕員養成講座入門編を開催し、手話の技術の習得と聴覚障害者についての理解を図ることを目的として行いました。 修了者 11人
------------------	---------	--

(14) ボランティア情報の提供【町受託事業】

社会福祉協議会広報にボランティア情報を掲載しました。「あぐいグイグイネット」では、ボランティアグループや町民活動団体など、まちづくりに関わっている活動のイベント・講座・募集情報を掲載しました。また、「スポットあぐい」では、気になるボランティア、NPO、福祉施設の場所や活動のニュースを紹介しました。

137号	5/1	ボランティア活動保険・ボランティア行事用保険、白沢台よりそい会のささえ隊
138号	8/1	手話方針養成講座入門編、お知らせ【愛知県子どもの学習支援ボランティア募集】、第23回おじいさん、おばあさんが描いた、書いた展
139号	10/1	令和4年度ボランティア入門講座、どんぼちクラブの紹介、傾聴ボランティア「モモの会」、草木「みんなの食堂」、ご不要になった衣類を提供ください／あぐい地域ねこの会への物資提供のお願い（デンソーハートフルクラブ）
140号	令和5年 1/1	令和4年度ボランティア入門講座、令和4年度災害ボランティアコーディネーター養成講座、障がい者運動会阿久比みんなのスポーツデイ、阿久比高校で福祉講話、子ども食堂ほかほか、おやし塾が野菜の収穫

4、共同募金配分金事業

10～12月、行政協力員会、民生委員児童委員協議会等の協力で共同募金運動を実施しました。

	令和4年度実績	令和3年度実績	前年対比
戸別募金	3,246,410円	3,260,945円	-0.4%
職域募金	232,805円	138,176円	+68.5%
街頭募金	124,489円	0円	-%
学校募金	55,019円	75,600円	-27.2%
法人募金	614,000円	629,500円	-2.5%
預金利息等	29,573円	10,549円	+180.3%
合計	4,302,296円	4,114,770円	+4.6%

(1) 共同募金の老人福祉活動

みんなの敬老会 (アグピアホール)	9/11	町いきいきクラブ連合会が町より委託を設け、みんなの敬老会事業を計画しました。令和4年度に100歳になられる5人へ案内し、当日は、1人の方が出席されました。式典後、ウクレレの演奏とフラダンスの出し物が行われました。 参加された方々には、共同募金の配分金で購入した記念品を配布しました。参加者：124人
いきいきクラブ 連合会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 59クラブ 3,445人 (60クラブ 3,558人)

(2) 共同募金の障がい児・者福祉活動

第42回障がい者大運動会 ～阿久比みんなスポーツデー～ (スポーツ村陸上競技場)	10/15	身体障害者福祉会、手をつなぐ育成会、精神障害者家族会が主催し、もちの木園、アンカレッジが参加して、日本福祉大学生、民生委員児童委員「障がい者部会」の協力で、7/27の打合せを経て、運動会を実施しました。 1/25には反省会を行い、来年度に向け協議しました。 令和4年度 約100名参加 (令和3年度中止)																														
心の相談事業 (オアシスター) 第3火曜日 13:30～15:30 (1回45分)	通年	大人のみきこもりや発達障がいなどで悩まれている家族等を対象に、臨床心理士による相談を行いました。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>4</th> <th>5</th> <th>6</th> <th>7</th> <th>8</th> <th>9</th> <th>10</th> <th>11</th> <th>12</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用数</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>1</th> <th>2</th> <th>3</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用数</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>15</td> </tr> </tbody> </table> 利用者13人 のべ利用数15人 臨床心理士 愛知教育大学 心理講座講師 安藤久美子	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	利用数	0	2	1	1	2	2	1	0	1	月	1	2	3	計	利用数	2	2	1	15
月	4	5	6	7	8	9	10	11	12																							
利用数	0	2	1	1	2	2	1	0	1																							
月	1	2	3	計																												
利用数	2	2	1	15																												
手をつなぐ育成会クリスマス会 プレゼント事業	12/18	手をつなぐ育成会主催のクリスマス会の参加者へプレゼントを渡しました。 参加者45人 (参加者57人)																														
身体障害者福祉会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 84人 (87人)																														
手をつなぐ育成会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 29人 (32人)																														

精神障害者家族 会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 10人(11人)
------------------	----	------------------------------

(3) 共同募金の児童・青少年福祉活動

福祉協力校活動 推進事業	通年	東部小学校、英比小学校、草木小学校、南部小学校、阿久比中 学校、阿久比高校へ福祉教育の支援・助成を行いました。
子ども会連絡協 議会支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 24クラブ1,690人(24クラブ 1,753人)

(4) 共同募金の母子・父子福祉活動

一人親家庭レク リエーション会	8/28	夏休み、町内の一人親家庭(母子・父子家庭)を対象に日帰り バス旅行を企画しました。 ラグーナテンボス 参加者26名(令和3年度中止)
母子寡婦福祉会 支援活動	通年	活動支援と活動費を助成しました。 46人(50人)

(5) 共同募金の福祉育成・援助活動

送迎サービス	通年	移動に車いすが必要な方の外出支援のため、車いすごと乗れる 福祉車両の貸出と運転ボランティアの派遣を調整しました。												
●令和4年度利用状況 月平均利用 2.7回(4.8回)														
	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	ボラ	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	貸出	2	2	4	2	7	1	3	2	2	2	1	2	30
	合計	3	2	4	3	7	1	3	2	2	2	1	2	32
利用登録者 28人(22人)、ボランティア登録者 6人(7人) 令和4年度中の利用者:5人														
遺族会支援活動 事業	通年	活動支援と活動費を助成しました。 68人(77人)												
ホームページに よる情報発信	通年	社協活動やボランティア活動の情報をホームページより発信 し、スマートホンやタブレットからも容易に情報が検索できるよ うにしました。												
介護職員初任者 研修事業	9/2 ～ 10/26	阿久比町内での福祉人材の養成を目的に、介護職員初任者研修 会を実施しました。 日 程 令和4年9月2日(金)～10月26日(水) 毎週 水・金の15日間 場 所 阿久比町オアシスセンター3階集会室 参加者 15人 参加費 22,000円(テキスト代含む)												
虐待防止・身体 拘束適正化・感 染症予防研修	8/22 9/12 10/22	虐待防止・身体拘束適正化、感染症予防の研修を町内の障がい、 介護事業所職員にも声掛けし、ZOOMで実施しました。 日にち 8月22日 内容 虐待防止 日にち 9月12日 内容 身体拘束適正化 日にち 10月22日 内容 感染症予防												

ひとり親、生活困窮家庭への食品配布	7/18	赤い羽根共同募金を財源としてお米 900 kg (3 kg×300 袋) を購入し、町内在住のひとり親家庭、生活困窮者家庭を対象に配布しました。 ○59 世帯・子ども 129 人
社協広報「あぐいの福祉」発行	10/1	10 月号の「あぐいの福祉」は、共同募金特集号として発行しました。
令和 4 年度 阿久比町社会福祉大会 (アグピアホール)	12/17	阿久比町社会福祉大会を行い、社会福祉協議会功労者の表彰、高額寄付者の感謝及び優良児童生徒の表彰を行いました。また、赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞者の伝達表彰を行いました。表彰後、映画「最高の人生の見つけ方」を上映し、大切な人への思いに気づき、人との出会いの素晴らしさを感じることができる内容でした。 【表 彰】 (敬称略) ○阿久比町社会福祉協議会功労者表彰 ・國嶋 治 (理 事) ・新美英孝 (理 事) ○阿久比町社会福祉協議会会長感謝 ・富田耕司 (個人の部) ○優良児童生徒表彰 ・上島朱音 (東部小学校) ・花牟禮佑太 (英比小学校) ・竹内瑞季 (草木小学校) ・佐々木滯 (南部小学校) ・小高胡春 (阿久比中学校) ○赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞 ・高橋絢音 (草木小学校) 書道の部 銀賞 ・荒川つばさ (英比小学校) 書道の部 佳作 ・木下七海 (阿久比中学校) 書道の部 佳作 ・北村 悠 (東部小学校) ポスターの部 佳作 ・岡戸梨緒奈 (英比小学校) ポスターの部 佳作 ・田畑愛羅 (阿久比中学校) ポスターの部 佳作 【映画上映】 題名 最高の人生の見つけ方 180 人 (60 人)

(6) 先進地視察研修

理事、監事、評議員及び行政職員等と先進的な地域福祉に取り組む市町村へ視察研修を行いました。令和 4 年度は、阿久比町が 11 月から始めました 2 層協議体について研修するため、犬山市へ行きました。

日程	場所・参加者	事業名・主な内容
12/21	犬山市役所 30 人	先進地視察研修 犬山市の生活支援体制整備事業における協議体の取組について研修しました。当日は、1 層と 2 層の生活支援コーディネーターから、各地区 2 層協議体の取組内容の説明を受けました。 研修した内容を阿久比町の 2 層協議体で活かせるよう今後も進めていきます。(令和 3 年度中止)

5、資金貸付事業（生活福祉資金貸付・くらし資金貸付）**【県社協受託事業】**

低所得による生活困窮世帯に対して資金貸付相談を行いました。

①相談状況

	令和4年度	令和3年度
相談件数	36件	195件
生活福祉資金	36件	195件
くらし資金	0件	0件
照会	0件	0件

②貸付状況

	令和4年度		令和3年度	
	件数	貸付金額	件数	貸付金額
生活福祉資金	25件	9,411,000円	183件	78,520,000円
緊急小口資金	12件	2,300,000円	63件	11,900,000円
教育支援資金	2件	511,000円	1件	320,000円
総合支援資金	11件	6,600,000円	62件	34,800,000円
総合支援資金 延長貸付	0件	0円	16件	9,000,000円
総合支援資金 再貸付	0件	0円	41件	22,500,000円
くらし資金	0件	0円	0件	0円

6、居宅介護事業**(1) 訪問介護事業（介護保険事業）**

新型コロナウイルス感染対策を行い、介護保険で要介護と認定された高齢者へ、訪問介護サービスとしてホームヘルパーが訪問し、身体介護や生活援助を提供しました。

訪問介護の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問介護時間	49.0	43.0	38.0	44.5	45.0	49.5	54.0	52.0	51.0	53.0	37.5	42.5	559.0
訪問介護利用者(人)	7	7	7	7	6	6	7	6	7	7	7	5	79

(2) 介護予防・日常生活支援総合事業（介護保険事業）

新型コロナウイルス感染対策を行い、介護保険で要支援、事業対象者と認定された高齢者で、日常生活に支援が必要な方へホームヘルパーが訪問し、家事援助等のサービスを提供しました。

介護予防・日常生活支援総合事業の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問時間	86.0	85.5	92.5	83.0	86.0	75.0	81.5	87.0	73.0	75.5	76.0	64.5	965.5
利用者(人)	19	20	19	19	18	17	20	19	19	17	18	15	220

(3) 障害者居宅介護事業（障害福祉サービス事業）

新型コロナウイルス感染対策を行い、在宅の障がい児・者のいる世帯を、ホームヘルパーが訪問し、自立した生活が続けられるよう、身体介護・家事援助を提供しました。

居宅介護の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
居宅介護時間	11.0	11.0	9.0	10.0	6.0	8.0	10.0	12.0	11.0	8.0	8.0	0.0	104.0
利用者(人)	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	0	20

7、居宅介護支援事業（介護保険事業）

新型コロナウイルス感染対策を行い、介護保険で要介護に認定された高齢者にケアプランを、要支援・事業対象者に認定された高齢者に介護予防ケアプランを作成し、医療・介護事業者と連携して在宅で自立した生活が続けられるよう、毎月モニタリング訪問で状況を把握し、必要に応じサービス見直しの担当者会議の開催や、給付管理等を実施しました。

ケアプラン、予防支援プラン、予防ケアマネジメント作成の月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ケアプラン(件)	21	21	19	19	19	19	21	19	18	18	19	17	230
予防支援プラン(件)	14	14	15	15	15	16	17	17	17	17	17	17	191
予防ケアマネジメント(件)	10	10	10	9	10	9	11	10	9	9	8	8	113
合計(件)	45	45	44	43	44	44	49	46	44	44	44	42	534

○愛知県介護支援専門員実務研修の受入

愛知県社会福祉協議会福祉人材センターから介護支援専門員実務研修の受入依頼があり1名の実習生を3日間受け入れました。

8、心配ごと相談事業

心配ごと相談所を開設し、民生委員児童委員、人権擁護委員、行政相談員が、日常生活上の困りごとへの相談助言を行いました。（第1、3木曜日 午前9時30分～11時30分）

①心配ごと相談所利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開設日数(日)	2	1	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	22
相談員数(人)	4	2	4	4	4	4	4	2	4	4	4	4	44
相談件数(件)	2	2	1	0	0	1	0	0	1	0	1	0	8
内訳	生活・仕事												0
	家族・離婚		2	1			1						4
	人権・法律												0
	住宅・土地	1											1
	財産・相続												0
	苦情・その他	1								1		1	

②心配ごと相談事業年度別実績

	令和4年度	令和3年度
相談者(人)	8	7

9、基金運営事業

令和4年度福祉基金への寄付金は、14件、311,970円でした。福祉基金は、昭和61年度に設置した基金で、基金の果実は社協事業の活動財源となっています。

①福祉基金の月別寄付状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
寄付件数	1	0	1	3	0	2
寄付金額(円)	500	0	22,340	192,125	0	12,300

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
寄付件数	0	2	4	0	1	0	14
寄付金額(円)	0	14,062	64,643	0	6,000	0	311,970

②福祉基金累計積立額年度別実績（令和5年3月末現在）

	令和4年度	令和3年度
基金積立累計額	122,489,242円	122,489,242円

10、日常生活自立支援事業

【県社協受託事業】

日常生活自立支援事業は、認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者で、判断能力が不十分なため、金銭管理や書類の管理に不安のある方の、福祉サービス等の利用の援助や利用料の支払い、日常生活に必要な事務手続、通帳や印鑑などの保管を行い在宅で安心して暮らせるように支援する事業です。

具体的には、毎月、管理している通帳から出金し、生活支援員や専門員が自宅等を訪問して生活費を届ける、福祉サービス等の利用料を支払う、日常生活に関しての相談助言を行います。日常生活自立支援事業の利用状況は、次のようになっています。

(令和5年3月末現在)

区 分	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	合 計
件 数	1人	3人	3人	7人

日常生活自立支援事業月別実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
認知症高齢者	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	6
知的障がい者	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
精神障がい者	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	35
合計（人）	5	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7	77

11、生活支援体制整備

【町受託事業】

町の生活支援体制整備事業を受託し、社協に生活支援コーディネーターを2名配置して高齢者のための生活支援の担い手養成や発掘、地域資源の開発やネットワーク化などを行いました。

活動状況	会議、打合せ	事務	訪問、取材 (サロンや宅老所等)	視察、研修	相談	講座	合計
令和4年度 回数、件数	101	45	112	9	28	19	314
令和3年度 回数、件数	119	59	103	17	29	5	332

【主な活動】

1、地域の支え合い講座を実施

地域の支え合い講座を3回中2回企画し、社会参加の重要性や地域で支え合うことの必要性、既に活動している団体へ活動の参考になる内容で実施しました。

【地域の支え合い講座】第1弾

日時 令和4年8月5日

場所 阿久比町勤労福祉センター 1階ホール

内容 ①講演 フレイル予防～社会参加の重要性～

講師 星城大学リハビリテーション学部理学療法学
専攻講師 林 尊弘

②紹介 青空サロンってどんなサロン？

説明 常滑市社会福祉協議会

生活支援コーディネーター 北村ひふ美

参加者 27人

【地域の支え合い講座】第2弾

日時 令和4年9月15日

場所 阿久比町勤労福祉センター 1階ホール

内容 ①講演 地域での支え合いの大切さ ～小さな気づきからの展開～

講師 日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科
教授 川島ゆり子

②活動発表 白沢台よりそい会の支え合い活動

説明 白沢台よりそい会

代表 永池武光

参加者 47人

2、サロンの立ち上げに伴走

地域の社会資源であるサロンを草木地区で立ち上げたいと草木サロンひだまりのボランティアグループから相談を受け、打合せ会等へ参加しました。

3、買い物応援サービス“でかけエール”事業に協力

令和4年11月から試行運転された買い物応援サービス“でかけエール”事業において、生活支援コーディネーターが利用者の面接や当日送迎車に同乗するなどのお手伝いをしました。

4、地区のボランティアによる買い物支援の取組に伴走

阿久比団地地区のボランティアグループ“小地域福祉みなみ風”にモデル地区をお願いし、小さい単位の地区で、住民同士の支え合いによる買い物支援方法を検討しました。

検討の結果、3つの取組による支援方法にまとめられました。

- 1) グループで公共交通手段を使い買い物へ行く
- 2) 宅配業者の利用方法をボランティアが付き添いお手伝い
- 3) 移動販売車の活用

5、2層協議体の立ち上げに協力

町内で、2層協議体の立ち上げに協力し、英比学区と南部学区の2学区で2層協議体が立ち上がりました。月1回開催し、生活支援コーディネーターがファシリテーションしました。

6、生活のお役立ちガイドを作成

高齢、病気、障がい、介護、育児など、様々な理由で外出が難しい方に、町内にある訪問サービスを調査し、取りまとめをしました。第1弾は、訪問理美容店を調べ、リーフレットを作成しました。

7、生活支援コーディネーターへの相談に対応

町民、民生委員児童委員、ケアマネジャー、地域包括支援センター等から、生活支援コーディネーターへ様々な相談があり、対応しました。

8、広報あぐいへ生活支援コーディネーターの活動記事を掲載

生活支援コーディネーターのPRと活動を紹介するため、町広報へ4回記事を掲載しました。

令和4年6月1日号：暮らし応援サービス“さきエール”

令和4年9月1日号：地域の支え合い講座を実施

令和4年12月15日号：買い物応援サービス“でかけエール”

令和5年3月15日号：2層協議体が立ち上がりました

9、5町社会福祉協議会の生活支援コーディネーター情報交換会へ参加

5町の社会福祉協議会に所属している生活支援コーディネーターが集まり、他町の活動について情報交換しました。

12、その他

1、行政が開催した会議等への参加・協力

行政が開催したさまざまな会議へ出席し、協力しました。

(1) 阿久比町地域包括ケアシステム構築のための会議へ出席

健康介護課所管の、阿久比町地域包括ケアシステム構築のための会議に出席しました。

- ①地域包括ケア推進会議 6/16、3/2
- ②在宅医療・介護連携推進協議会 5/30、9/29、2/26
在宅医療・介護連携推進協議会コアメンバー会 5/19、9/21、2/6
- ③認知症初期集中支援チーム検討委員会 5/19、2/16
- ④生活支援体制整備協議会 5/27、8/19、11/29、2/20
- ⑤地域ケア個別会議 6/14、10/25、2/14

(2) 阿久比町障がい者自立支援協議会の会議へ出席

住民福祉課所管の、阿久比町障がい者自立支援協議会の会議に出席しました。

- ①全体会 5/27、11/1
- ②子ども部会 6/23、12/6
- ③大人部会 6/22、10/5、2/10 (研修、人材育成と合同)
- ④精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築検討会 10/19、3/22
- ⑤権利擁護部会 6/29、9/28、1/19

(3) 阿久比町青少年体験ボランティア推進協議会へ出席

社会教育課所管の会議に出席しました。

阿久比町青少年体験ボランティア推進協議会 (5/24 参加)

2、社会福祉協議会が開催した会議等へ参加・協力

(1) 知多ブロック社会福祉協議会連絡会へ出席

5市5町社会福祉協議会で組織する知多ブロック社会福祉協議会連絡会へ参加しました。

- ① 総会 (武豊町) 6/30
- ② 第1回災害救援活動担当者会議 (阿久比町) 11/7
- ③ 担当者会議 (半田市) 11/29
- ④ 一般研修 (東浦町) 1/28
- ⑤ ボランティア研修 (美浜町) 2/28
- ⑥ 事務局長会議 (東海市) 3/9

(2) 知多郡社会福祉協議会連絡会へ出席

5町社会福祉協議会で組織する知多郡社会福祉協議会連絡会へ会長と事務局長が出席し、情報交換等を行いました。

知多郡社会福祉協議会連絡会 (南知多町) 5/17、12/12

3、福祉団体の事務局

福祉団体の事務局として、団体の事務や行事のお手伝いなど年間を通じて様々な支援を行いました。

【福祉団体】(順不同)

- 1、いきいきクラブ連合会
 - ・ゲートボール部会
 - ・グラウンドゴルフ部会
- 2、子ども会連絡協議会
- 3、身体障害者福祉会
- 4、手をつなぐ育成会
- 5、遺族会
- 6、母子寡婦福祉会
- 7、精神障害者家族会